倭漢朗詠集 巻上

倭漢朗詠集卷上

春

立春　早春　春興

春夜　子日付若菜　三月三日

暮春　三月盡　閏三月

寫　霞　雨

梅 付紅梅　柳　花 付藤花

躑躅　歎冬　藤

夏

更衣　首夏　夏衣

端午　納涼　暍夏

花橘　蓮　郭公

螢　蟬　扇

秋

立秋　早秋　七夕

秋興　秋晩
八月十五夜　付月　九月九日　付菊
女郎花　萩
撫子　紅葉　付紅葉
鷹　付鷹狩　鹿
露　霧
冬
初冬　冬夜
炉火　霜
氷　付春氷　霰
佛名
搗衣
歳暮
雪

春

立春

遂吹潛開不待芳菲之候逸者之
賞將希雨露之恩
池凍東頭風度解寒梅北面雪封春
柳無氣力條先動池有波紋水未春

今日不知誰計會春風高於一歲
夜何殘更寒磬盡春生香霧暖燈燒
らのうちにきさらぎ
うとやいとんとやいとや
神ひらくむすひ
はらふの風やとそ
もろ
やまとかなくけそ

早春

水鄉田地萬雉雉高人枝際掛眼低
先遣和風報消息續嘉峰雪漸來
東岸西岸之梅遲速不同高枝
如枝之梅開落已異
微塵嫩蕊奉手碧玉寒葩雜紅裳
氣霽風柔新柳緑波清沙暖白鷗

遊増氣色晴沙繚繞林霞容輝容[illegible]

春興

花下[illegible]

野草芳花紅錦地遊絲繚繞羅天
歌酒家〻花叢〻莫空管領上陽春
山桃渡野桃日曝紅錦之惱門柳渡
岸柳風窓麹塵之絲
著野屏數紅錦繡菊遊織羅綾
林中花鳥開落天外遊絲或青

[illegible]

春夜

背燭[illegible]燈[illegible]月朧[illegible]同惜[illegible]年春
[illegible]

[illegible]日 付[illegible]

倚杖樹[illegible]摩勝習風霜[illegible]雜[illegible]也
和菓蓂而嚙[illegible]調也
偏杖根而摩勝[illegible]年[illegible]曜[illegible]新
梅花[illegible]掃頃二月[illegible]雪落[illegible]
[illegible]野[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

若菜

野中老菜世事推之慧心燈下和歌

俗人屬之義指

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

三月三日 付桃花

春来遍是桃花水 不識仙源何處尋

春之暮月〻之三朝天醉 千花桃

李盛也我后一日之澤万機之餘也

雖遥遺塵雖絶書巳字而知地勢
思魏文以翫風流之意志所之清
秋小序云尒
爛霞遠近應同户桃李幾深似動盃
水流巳字初三日源廷用年後幾霜
磯石遥来心竊待李流過過李之迹
夜雨倫温曾波之眼新嬋娟風緣
不言之口出人頃
[illegible]
暮春
拂水柳花子百殘陽梅雪古西之雲
紅翅沙鷗湖岸晴乱絲野馬芳塵

人生更わ対須惜年ふるとも志深き
劉郎知人今日好春
いとつくりすまはる月の花ふしと
はかみく作すまそすまし
三月盡
蜀書こふ注書人序
蜀書
蜀書
行説書不清水は蓮の葉の
間蜀書蜀の蜀の蜀
蜀書の月の蜀
蜀書の月の蜀深閑
蜀書蜀の蜀
蜀書の蜀

[illegible]

[illegible]

[illegible]

我方の[illegible]

同三月

今年同在春三月剃髪金陵一月記

蹄鞠欲驚更逢面於孤雲[illegible]

林葉蝶蓋翻翻[illegible]

花梅[illegible]根無堂梅[illegible]朝入谷元近[illegible]

[illegible]

人の[illegible]

鶯

鶏既鳴悉住詩日寛未出遺資去谷

誰家碧樹驚鶯啼[illegible]

幾度文蕪[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

霞

霞立曙後殿移火草夕晴来嬬[illegible]
鑽沙苔[illegible]三分詠鶯樹霧[illegible]
[illegible]
かすのやたにうやうにたち
けりそらとうやいはこみうめく
のしのしのゆきはあるつて
あらしいちすうるはしゆさしまて
けりのすはたらはたきるうら

霧

或垂花下潛增墨雲之懸嵯峨羅騰
間暗動潘郎之思
長樂鐘聲[illegible]花外龍池柳色雨中深
養得自為花父無法來寧雜藥君臣
花新開日初陽澗鳥老歸時淡暮陰

鉢脚霞隠先扇雲隠輝月日赤青緑
さくらあめはふり光ぬおもくは
めもとも花のけしきかな
あくるやさくらえくるかるるさくら付
いとまてぬけたまとうとう

梅 付紅梅

白行落梅浮洞水黄稍新柳出城墻
梅花帯雪飛現今上柳多和煙入酒中
漸薫臘雪新封裏愉綻春風未開先
青絲緑出陶門柳白玉裝成庾嶺梅
天嶺春〻雪法華俱捧天庭可珠梅
誰言春色淡東西霞暖春枝発始開
いかとはなてうめ
つきのむめはまふたまたかう
まるせこりこうとんとりのむめ
うはもとをゆきのふ

[illegible]

紅梅

梅合鶯古道紅氣浮春珍花華[illegible]
淺紅鮮妍仙方[illegible]雪姿色濃香素
都妓燈[illegible]衣儀薫
青色易[illegible]淺雪[illegible]

仙洞風生雪殿雪野燈火暖春楊柳
[illegible]
[illegible]

柳

林雪行處吟華枝[illegible]
漸欲拂地淨馬蹄上梅人

[illegible]
[illegible]
大庚嶺に梅早落て
[illegible]
[illegible]
[illegible]

山斜月蕚子叢之詠

池色淫淫蓋漾水花光旋旋生焰

遙見人家花便入不論貴賤与親疎

蕚日蕚風高低千顆万影之玉

漾枝淡泊素光一入再入之紅

誰謂水無心濃艷陰陰波蕚色

誰謂花不語粧瀟灑步彩動層

欲謂水則淫如雅彩之流清美

欲謂雲上蜀人濃文錦叢深

織自何絲唯蕚色裁紅毛撚

花花巧弄幾濃粧孤孫春風未要紅

始識春風機上巧非唯織女裁

春芳

服部郡 義錦 耳供養 藏間寺

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

躑躅

晩菊尚開紅躑躅秋房初孫白菊香

新樹遠人歌弱柳来把寒食数枝傍

[illegible]

歌冬

[illegible]

[illegible]

書之者相収拾諸紙之文来者

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

藤

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

夏

更衣

[illegible]

[illegible]

[illegible]

夜雨

風吹雨止月照平沙夜雨聲

風生竹聲高月照梨花疑是

雪聚窟雨蓬萬頃波濤平月照四海

[illegible]

[illegible]

[illegible]

青苔地上消殘雨綠樹陰濃夏晝長
[illegible]
不是禪房無俗到但能心靜自生涼
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

池塘水面三伏夏松高風生一新蟬
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

晚夏

竹窗陰合偏宜夏水榭風涼不待秋

[illegible]

花橘

[illegible]

蓮

[illegible]

[illegible]

郭公

一聲山島曙雲外百囀水萱秋草中
[illegible]

螢

螢火乱飛秋近辰星早没夜初長
蓼蕓水暗螢知秋楊柳風高蟬送秋
明月仍在雁過月光移座上皓々
不消夏堂横雲行お庶須

山經奏裏紙遍海賦簡中仙宿流
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

蟬

遲々春日玉樓暖温泉流
鶯々秋風山蟬
[illegible]

子年鳥路合梅雨天月蟬新送春
鳥不鳴蟬黄葉落
今年異例腸先彫
歳去歳来聽不変
[illegible]
[illegible]
[illegible]

扇

盛夏不消雪終年無風引秋
生涯悪筆能自慰懐中

不朝秋漏物分後唯歌秋風来前
あまの川かくしまきりきこゆる
はつかりのこゑとなれやかすみ
あまれうはあまつぜゝ雲をして
まきのはの

秋

立秋

蘭風凉風白露顕雑歌計雲一時秋
鶏漸敲間秋来少鯉常趨要晩年歌
あさゝめとめりはつかりはこゑのとゝそなりなる

まきみてうすきあさの風をなれ
なしあぬくもあしとそなる

うらつけまものそかるの
めさのはつめをくふしぬる夜

早秋

但喜暑隨三伏去不知秋送二毛来
梧花雨洞新秋地桐葉風涼欲夜天
夾景剩殘衣尚重曉涼潛到夢先知
めさましていくもあるこのめの
いくけのうせはたるもさ

七夕

恨淫力年長乞巧幾年須上巖絲雪
二星適逢未敘別猶似人人恨
天夜將明頻驚漁風颯颯聲
露應別淚珠空落雲是愁鬟緩結來
玉衣霞袂濕霞袂濕彩燭漫流月鬢

詞花數波雖且遣心期行月欲高
風送聊和聲孤響及的銅渡不樂
あさぬはとをきわたらふあるねとも
きえんかもてゝとも
ひとせりひとふたりとおりへとなれるの
あひうんあきのかりあきる
とゝにあるはとなるうらゆき
めらくのさまうさまるはらきろ

秋興

林間燒酒燒紅葉石上題詩拂綠苔
楚思眇茫雲水冷高齋清晚管絃秋
大底四時心想若就中勝斷是秋天
物色自堪傷客意宜將愁字作秋心
曲來感患在秋天多致當時苦地事
第一傷心什處竹風時雨聚月時

蜀葵漸忘浮花味乾繰新絲搖雪彩
うゝ[illegible]けまの[illegible]
なりつゝ[illegible]とゝまつゝ[illegible]
あさはかなれゆゝ[illegible]
たまのうゝせけゝ[illegible]

秋晩

相思夕上松雲峯蒼思蟬聲巖海耳秋
望盈盈月移茲新聽[illegible]

[illegible]

秋夜

秋夜長〻〻至曉天不明耿〻孤
燭屏邊新黃菊〻暗面打窓雨
遲〻鐘漏初長耿〻秋〻星河欲曙天
蕭蕭林中一葉落聲聲枕上千人愁

[illegible]

八月十五夜　付月

秦甸之一千餘里濃之氷鋪漢家之三十六宮澄之粉鏘

織錦機中已離相思之字捲衣砧上俄添愁別之聲

三五夜中新月色二千里外故人心

書山紅裏文章落水高信玉顆珠

十二廻中無勝於此月之好文百里

外各爭於吾家之光

碧瀑金波三五初秋風新露似雪
自鏡荷葉鏡霜早人過蘆花過雨後
岸白遥遥松上鶴潭黛千英藻中魚
瑤池便是尋常号此夜清明玉不如
金膏一滴秋風露玉漏三更冷漢宮
楊貴妃歸唐帝思李夫人在漢宮墻

みいの夢にて秋月
こゝろあさのもゝ
けり

月

誰人離外人泛成何處庭前新別離
秋水濃来船去速夜雲收盡月行遲
不醉點中爭去得磨園山月正嘉
天山不辨何年雪人在蒲應遠霜日

欲和豊嶺鐘聲看其奈華亭鶴唳

鄉渡數行征戍客棹歌一曲釣漁翁

あまのはらふりさけみれはかすかなる
みかさの山にいでしつき
かもうちかはらふるさの
かすがにみゆるあさのあけ月
たにかくしこの世ふるさとけさもこそ
見しかはらしかはめつらん

九日　付菊

驚知社日韓巣去菊宮重陽留兩開
探故事於漢武則赤莫掛家人之衣
尋舊沿於魏文之黄花助歌祖之術
先三遍考吹其花必曉星之濤河漢
引十分考湯其彩疑秋雪之迴洛川
谷水洗花汲下流而得上壽者二十

餘家地脉和味飡日精而駐年潤
五百箇歳
[illegible]

菊

霜逢老鬚三分白露菊新花一半黄
不是花中偏愛菊此花開後更無花

歳陰欲暮朝枯拓之後凋秋草早
移朝芝蘭之先敗
鄙縣村間皆洞屋陶家兒子不尊崇
蘭苑自慙為俗骨樓台離不信有春生
蘭蕙苑嵐權蕙後蓬萊洞月照霜中
[illegible]
[illegible]
[illegible]の花

ひとりの雲よりうゑすてゝはなをまきてはあらかりとそあやまちしける

九月盡

縱以靖幽爲固難留蘭惑於雲衢維今孟貴而遲何遽爽穎於風境

頭目縱隨禪客乞秋陸与太應難

文峯案響白駒景詞海艤舟紅葉樂

やまとしのあきもいとをしけれとはなをはまきはしをくるしきをけるあらをもくさはゆくあきのかくれとそなるはかりゆしのもりふるをあらける

女郎花

花多而莖堅葉俗呼爲女郎因名戚欲

鞘偕老恐惡裏翁首似霜

をみなへしおほくの野をうつやうをあやなくあるのなをやをうつをまき

をしなべてみちのくにはなくさまに
いとしのあさそ恋しき

萩

曉霧鹿鳴花始開百般攀折一時情
あさのつゆ　けさこそなれ
はぎやまもそれとそなへて
ちりはけんしたにおもひあたりさに
おもひあたりをけつゆふ
あさのつゆけさのふし
おもひもよらぬ

蘭

前頭更有蘭除物老菊叢蘭三面蘭
枝葉豈無彩平浮雲掩而色香郁蘭
豈不芳平秋風吹而先敗
凝如漢女顔施粉滴似殷人眼注珠
曲發鶯梭窓秋絃韻夢斷遊蜂繞曉花

[illegible]

槿

杜樹千年終是朽槿花一日自為榮
乘而不留離隴有拂曉之露去
不返槿籬無投暮之花

[illegible]

人をもけるかさしてみるもの

義載

多見義載花悅同傷生時殯奉待開遊
自者閑寂家僮僕春樹春載秋草秋
閑思看汝花紅日西是當吾驕日年
實非種盡思元亮為是花時供世尊

[illegible]

紅葉 付落葉

不堪紅葉青苔地又是涼風暮雨天
黄纈纈林寒有葉碧瑠璃水淨無塵
洞中清淺瑠璃水庭上蘭蹤錦繡林
外物獨醒杜洞客餘波合力錦江巖
[illegible]

落葉

三秋雨之漏西長空階雨滴百里
而鄉園何主落葉空涂

秋庭不掃携藤杖閑踏梧桐葉落
城柳宮槐湯樹落秋悲不到貴人心
梧桐秋雨中一聲之雨空瀟鶺鴒背
上數行之紅淚殘
樵蘇注反杖家朱買臣之衣隱遁
優遊殿蹈葛稚仙之藥
隨嵐落葉分蘭蕙瀑石飛泉美雅琴
逐夜光多美蕙月每朝聲少漢林風
あすはりみち菊なりはうつくしきよ
やものあさうせみさうもさ
非多つ愛しくしとくふかるもの
まものこれもまもまもふ
なるんもなくてちりぬるかやまの
みちはちりのみしきこちりきり

鴈 付歸府

万里人南去三春鴈北飛不知何歳
月湛与汝同歸
尋陽江色湖添満欸乃秋聲鴈引来
四天象山粧雨後面三分霞踏雲秋
雲弓難題来槌鞦杵上弦之月懸
参箭易迷猶成渓水急
鴈飛碧落畫青紙隼擊霜林破錦機
碧玉裝箏斜立柱青苔色紙数行書
雲衣泥絆鶴中贈風櫓瀾湘浪上舟
あさぢもとりつりきゆきゆきたらんとけてきらん
[illegible]
山腰歸[illegible]斜掌箏水面彩虹未展中

けうとみうつるとかたすてし月かな
ふるさとはすやなるへし

出

ゆく暗室下嶺こ深草憲秋天思婦
心雨夜愁人耳

霜草欲拾出忠若風枝未完香稀
床蟲短脚蕭聲閑砌獸歌心亂孔雀

山館 面河嶋自暗野亭風霞織枝寒
鶴多愁遠風閑暗麟鹿吟幽月冬寒
いまうんとうれをのめをあ事あるあ紙
あるかのつるもも
きるるすいるるる
なるれはまるひはまるる
鹿

蓁若路滑僧歸寺紅葉聲乾鹿立林

曙遣食事身多変更隨加草徳風来
みちをぬとさはのやまふすもりの
おしれあさてや秋をるらん
ゆふけくとゝのやさになりぬ
ものうらやあさはらん

霧

下懸九月初二釈霧似美珠身似号
猴海茶報寒玉風影杜樂雅琴清

はるのあこ秋ぐさ
たまとみるとそなりつゆ

霧

竹霧曉籠衛嶺月頼風暁送過江春
雑結夕霧埋人枕形雲霧高猶
ちりくさめれかしきさまるあさらの
はかのやとつのうらかくらん

橋長

八月九月西長安[illegible]万[illegible]時
北斗星[illegible]横[illegible]南[illegible]横[illegible]下[illegible]寒衣
擣[illegible]晩[illegible]園月冷[illegible]
裁出[illegible]遠長[illegible]不[illegible]臨園
風[illegible]花後袖[illegible]月[illegible]杵[illegible]面[illegible]
年[illegible]別思[illegible]秋[illegible]
[illegible]晩[illegible]

かつらをうゑし八月さえ
まもるぬしをとふらふる
冬

初冬

十月江南天氣好[illegible]冬[illegible]
四時寧落二分減万物蹤絶過半凋
床上[illegible]収青竹簟[illegible]中開出白綿衣

[illegible]

冬夜

一盞寒燈雪外夜[illegible]數盃溫酎雪中春
年光自向燈前盡書思唯淚枕上生
[illegible]

歲暮

寒流葡萄月澄如[illegible]夕吹和霜利[illegible]
風雲易向人前盡歲月難須老處遲
[illegible]

爐火

黃醪綠醑迎冬[illegible]爐火縱紅燈[illegible]
看雪野馬聽雪[illegible]裏風光[illegible]

與史應鑽花樹聚對菜經日有感

他時孤醉賞花下近日那離歌舞筵

うたてこひ[illegible]ふ[illegible]ぬ[illegible]ぬ[illegible]

霜

三秋岸雪花初白一夜林霜葉盡紅

萬物秋霜能壞色四時冬日寂凋年

風雲夢驚戍漢孤婦之懷上山深

感動先人復回皓之驚名

君子夜深聲不絕若和年晚驚相驚

獻之已斷義亭鶴步之物驚葛屨人

思積乱海鴈愛之義報恩之年

[illegible]

雪

曉入梁王之苑雪海群山震岳摩
公之樓月明千里
銀河沙漲三千界梅嶺花開一万株
雪似鵝毛花散礼人披鶴氅白飛絮
或逐風來遠如振羽聲鶴之色亡當時
[illegible]
翅似得群揚浦鶴心疑宋與梅丹人
立於庭上頭為鶴[illegible]
弼女園中秋扇色琵琶上新琴聲
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

氷　付霧

秋村水面閑雲淀雪殘林頭見有花

霜殺霧嘶雲玉殺氷弦猶殺顏

[illegible]

春氷

氷消見水多於池雪霧昏山雲不稀

氷消漢皇愁顏霜鬢白梨花不花枝

朋雲在紙金使臣吟池邊恐失臣恵

やまはのをしまはなれてをしまれ

ふかのこりはいろもなしやとをも

霞

廣平策殿聲脆龍顏珠投顆寒

[illegible]

佛名

香火一種燈一盞白頭禮礼佛菩
薩自禪心垂開火花開合掌不因春
[illegible]

和漢朗詠集巻上